

第41回 体育祭

令和5年5月24日（水）、本校において、第41回体育祭を挙行了しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症も5類感染症となり、本校の体育祭は、4年前まで行ってきた競技・種目を基本に実施しました。今回は雨のためこの日に順延となりました。短い練習期間でしたが、どの種目もクラスで気持ちを一つに行う競技なので、実行委員を中心に、学級、学年で頑張っていました。今日は、その成果を存分に発揮していきます。

雨天のために順延した体育祭。地域の方からテントをお借りすることができ、生徒席がテントでにぎわっています。歯科検診があって2時間遅れて開会式が始まりました。実行委員を中心に全校で取り組んできた体育祭の始まりです。



最初の演技は、ラジオ体操です。

これも、集団がそろうとなかなかに見ごたえのある演技となります。



ラジオ体操が終わり、いよいよ競技の開始です。生徒はそれぞれの席へ移動？と思いきや、3年生が校庭の中央で輪を作り、体育祭の成功に向けて気持ちを込めて一つになりました。



さすがに3年生。最上級生としての気概を見せてくれました。

競技2「1年生 100m走」

4年ぶりの個人種目です。中学校に入学して1か月半が経ち、中学生としての活動に慣れてきた1年生。大きな行事の最初の種目が100m走です。今回は、グランドコンディションの関係で、スタートとゴールの位置を逆にしました。トラック半周、精一杯に走りぬぎます。



競技3「2年生 100m走」

2年生も個人種目は初めてです。1年生に負けられない走りを見せてくれました。



競技4「3年生 100m走」

実は3年生も木曾中学校に入学して初めての体育祭の個人種目です。この春に卒業した先輩たちは残念ながらできなかった個人種目。先輩達の間も、木曾中の伝統を受け継いでいくために3年生が頑張りました。



競技5「1000m走」

女子の1000m走。長距離種目も帰ってきました。トラックを5周します。1年生から3年生までが一斉にスタートします。それぞれが自分のペースでしっかりと走りぬきました。



競技6「1500m走」

男子の1500m走。男子の長距離種目も帰ってきました。トラックを7周半します。こちらも1年生から3年生までが一斉にスタートします。ゴールを目指して走っている姿はとても頼もしいものです。



競技7「力自慢リレー」

およそ20kgある袋をもって、次の生徒へとつないでいきます。さすがにどのクラスも力自慢の選手が、軽々とその袋を持って走りました。最後机に置くところがなかなかの難しさとなりました。



ここで、午前の部は終了となりました。

競技8「生徒会種目」

ここから午後の部の開始です。まずは生徒会種目。今回の生徒会種目は、ペットボトルキャップを拾い、その数で次の関門でのクイズのレベルが決まり、クイズの答えによって次のフラフープ競技への順番が決まっていきます。最後は借り物競争。なかなか様々な関門をクリアしてゴールを目指します。A、B二つのグループでの対抗戦。果たして勝つのはどっちだ？



競技9「障害物走」

障害物走も、なかなか体力を使います。ネットをくぐり、ハードルを飛び越え、平均台を渡り、最後は袋に両足を入れてピョンピョンはねながらゴールを目指します。抜きつ抜かれつ、何が起るかわかりません。ゴールするまで結果が見えないところが面白いです。



競技10「1年生全員リレー」

個人種目が終わり、ここからはクラスが一つになって取り組む競技が始まります。まずは1年生による全員リレー。クラスで一本のバトンをつなぎます。ここまで練習してきた成果が表れますね。



競技11「2年生 いかだ流し」

2年生の学年種目は「いかだ流し」です。この競技は小学校でも行うことがありますが、やはり中学生が行うと、スピードも迫力も違います。女子から男子へ。襷はつながりました。



競技12「3年生 全員リレー」

3年生による全員リレーです。この競技は昨年度も行い、要領はよくわかっていますが、学級対抗で、クラス全員が1本のバトンを繋いでいきます。中学校生活最後の体育祭。3年生の各クラスが、力を出し切ってバトンをつなぎ走りぬきます。さすが3年生。その迫力は後輩たちに思いを伝えています。



競技13「1年生 台風の目」

この競技は、一本のバーを4人で持って走っていき、コーンを回ったり、待機している味方の足の下をバーで通したりしてつないでいく競技です。仲間との呼吸やタイミングがカギを握る競技かもしれません。1年生が互いに協力し合いながら取り組みました。



競技14「2年生 全員リレー」

全員リレーのラストは2年生です。昨年度も取り組んだこの競技。しかし、あれから1年が過ぎ、また新たな仲間とバトンをつなぎ走ります。木曾中の中核学年として、先輩たちの思いを受け継ぎ、これからの木曾中を引っ張っていく頼もしい存在へと成長していく生徒たちです。すばらしい走りを見せてくれました。



競技15「3年生 大ムカデ競争」

この競技は、クラス全員が一つとなり、ムカデのようにたくさんの足を合わせてトラックを1周する競技です。コロナウィルス感染症の流行時は、密になるためできませんでしたが、この競技は、木曾中の3年生が代々引き継いで行ってきた一大イベントのような行事です。それが今年ようやくできました。一糸乱れぬ3年生の妙技を見せてくれました。



競技16「1年生 学級選抜リレー」

いよいよ体育祭も大詰めです。ここからは、各学年、クラスの代表選手による学級選抜リレーです。その先陣を切るのが1年生。各クラス男女4名ずつ、計8名が、クラスの意地をかけてリレーに挑みます。



競技17「2年生 学級選抜リレー」

続いては2年生。1年生も素晴らしい走りをしましたが、先輩として負けてはいられません。さらなる素晴らしい走りを見せてくれました。



競技18「3年生 学級選抜リレー」

いよいよ選抜リレーの最後を締めくくるのは3年生です。2023年度体育祭のリレー種目の最後です。3年生のプライドにかけて後輩たちにその走りを印象付けてくれることでしょう。



競技19-1「大縄跳び 1年生」

体育祭の種目も残り1つとなりました。全学年大縄跳びに取り組みます。どのクラスも30人を超える生徒数。その30人が大縄を跳びます。時間は3分。3分間で何回跳んだかを競います。この種目は学級対抗というだけでなく、全学年の1組、2組、3組の合計でも競います。今年はこの色の組が勝つでしょうか。まずは、色ごとに一つの輪を作り、1年生から3年生までが心を一つにする瞬間です。



(1年生)



競技19-2「大縄飛び 2・3年生」

(1年生続き)



(2年生)



(3年生)



「閉会式」

昨年度は、競技の途中で雨が降り出し、続きの種目を予備日に行いました。今年度も、実施日は雨となり順延。そして、予備日も雨予報でしたので予備日から1日遅らせた今日24日（水）、青空の下、第41回体育祭を、以前のようにすべての種目で行うことができました。今日1日、生徒は、全力で競技に臨み、力いっぱい体育祭を盛り上げました。大勢の保護者、地域の皆様にも来校いただいて見ていただきました。夢のような時間もいよいよ閉会式となりました。



各クラスの得点はこのようになりました。優勝クラスは、1年1組、2年3組、3年1組です。今日はこのような結果となりましたが、ここまでの各クラス、各学年の取り組み、実行委員や係生徒の準備のための働き、そして、この体育祭を大いに盛り上げ成功させようという木曾中生の思い、また、テントを貸してくださった自治会、町内会の皆様、応援して下さった地域や保護者の皆様、体育祭運営にご尽力いただいたPTA本部役員、お手伝いの皆様、そのどれか一つが欠けても成功はありませんでした。すべての皆様の思いにあふれた体育祭となりました。本当にありがとうございました。これからも木曾中学校へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。